

ねっとわーく

市町村のページ〔特集：特色ある公民館活動〕

- ・安全安心なまちづくりを目指した公民館事業
～シルバー110番・商店街コラボ事業を通して～
……福岡市高取公民館
- ・ふれあい交流事業
……直方市中央公民館
- ・人と人のつながりを通して創る公民館活動
……小郡市緑区自治公民館
- ・子どもたちと公民館活動
……吉富フォーユース会館
こちら県公連
- ・令和元年度福岡県公民館連合会の役員・主な事業

令和元年7月 公民館情報通巻144号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575

福岡市博多区東公園7-7

福岡県教育庁教育振興部社会教育課内

TEL 092-643-3887

FAX 092-643-3889

第64回福岡県公民館大会開催地：苅田町



苅田まちづくりカレッジ



にほんごひろばKANDA



みんなでかんがえよう避難所のこと



夏休み子ども絵画教室

苅田町生涯学習課では、地域防災・福祉・人権・環境等を中心に多様な講座・教室を開催し、子どもから大人まで全ての人々が学べるよう学習機会の提供を行っています。また、講座の開催にあたり、各公民館の特色を生かしながら、地域や他団体との連携を積極的に図っています。

「苅田まちづくりカレッジ」は、まちづくりの前提となる「まちづくりを担う」人材育成や「新しいまちづくりに共感する」仲間づくりなど、「人づくり」を基本理念とし、真に実効性のある「住民参画のまちづくり」のため、様々なカリキュラムを提供し、受講者が得た知識や経験を「まちづくり」へと繋げています。

「にほんごひろば KANDA」は、今後増えると予想される外国人との多文化共生を念頭に、日本人と外国人が互いに国際理解を深める為の交流の場として、国際理解のための講座を通じて交流の促進を行っています。

安全安心なまちづくりを目指した公民館事業 ～シルバー110番・商店街コラボ事業を通して～

福岡市高取公民館

《地域の概況》

福岡市早良区にある高取校区は、商店街と住宅街が入り混じった校区であり、紅葉八幡・祖原山・元寇の遺跡・高取焼窯元・飢え人地蔵等古い史跡もあります。人口は、16,986人で30代～50代の方は45%、65歳以上は15%と比較的若い校区です。高齢化率は、全国平均に比べ低いのですが、一人暮らしの高齢者が多く、その見守りが課題となっています。

《高齢者見守り事業・シルバー110番》

高齢者見守りのために、現在公民館では社会福祉協議会と共催し、「シルバー110番の普及」を進めています。

シルバー110番とは、子ども110番の高齢者版と思って頂ければいいと思います。シルバー110番の看板を掲げてもらうことにより

- 道に迷った人への道案内。
 - 具合が悪くなった人への救急車要請。
 - 民生委員の連絡先を知りたい人へは、関係機関に繋ぐ。
- 等の協力をして頂いています。



シルバー110番発足会の様子

校区内に「シルバー110番」の看板が多くなると、高齢者の方も安心して暮らせる町になるのではないかと考えています。

また、シルバー110番を子どもたちに知ってもらうために、公民館は「捜そう！シルバー110番」をテーマとして「あそびじゅく・ウオークラリー」を実施しました。250名の参加者が問題を解きながらシルバー110番の看板を捜しました。

《今後の課題～商店街コラボ》

さらにシルバー110番を広げるために、校区にある商店街と協力した「商店街コラボ事業」にも取り組みます。現在53名の協力がありますが、今年「商店街コラボ」を開催することにより、校区内にある「中西商店街」「高取商店街」「藤崎商店街」にシルバー110番を掲げるお店がこれまで以上に増えてほしいと願っています。

商店街とのコラボは、事業の浸透や協力をいただく上でのきっかけづくりとしてたくさんの可能性を秘めています。

「安全安心の町・たかとり」実現のために、公民館・社会福祉協議会商店街連携プレーの大切さを感じています。



昨年のウオークラリーの様子

【問合わせ先】 福岡市高取公民館
〒814-0011 福岡市早良区高取1丁目14-13
TEL 092-851-9705 FAX 092-851-9715

ふれあい交流事業

直方市中央公民館

【地域の概要及び経緯】

直方市は、県北部に位置し、遠賀川や福智山系の豊かな自然に恵まれています。江戸初期には黒田藩の支藩が置かれ、城下町として古くから町並みが形成され、明治以降には石炭産業の隆盛により交通の要衝として発展しました。

直方市教育委員会では、平成10年度から「ふれあい交流」事業として、地域の方々とも子どもたちとの交流の場を設けています。高齢者が学習講座の学びの成果を発揮する場、また経験や知識、特技を披露する場として、受講生や地域住民からなる学校支援・学習支援ボランティアを募り、子どもたちの体験学習の支援をしています。

【活動内容】

高齢者向け学習講座「はつらつ塾」の参加者や地域住民を中心とした学校支援・学習支援ボランティアが、市内11小学校等を中心に活動しました。平成30年度は、308件の交流で、延べ2,406名の参加があり、多くの子どもたちとの世代間交流を深めることができました。

支援内容は、習字支援198回、家庭科支援6回、算数支援6回、平和学習4回、総合的な学習（しめ縄作り、絵手紙、マジック等）13回、昼休みのふれあい交流（昔遊び）59回となっています。

また、学童クラブや地域公民館での夏休みのふれあい交流を3日（6回）、公開ふれあい交流として、1年生から6年生までを同時に交流を行い、授業参観を兼ねて地域へ公開しています。

【成果と課題】

学校からは、児童一人ひとりへの丁寧な支援のおかげで子どもたちの上達が早いとの感想をいただいています。また、高齢者からは子どもたちから元気ももらってまだまだ頑張ろうという気持ちになるとのお声もいただいています。このように、高齢者の生きがいづくりや学習意欲の喚起、世代間交流、学校の学習支援など生涯学習の推進に一定の効果을上げています。

課題としては支援者の高齢化に伴う人材の確保が難しくなっていることです。今後は、学校支援・学習支援の回数の見直しや、新しい支援者を確保するための公民館受講生への声掛け、地域公民館の方へのお知らせ等行いながら、事業を継続していきたいと考えております。



習字支援の様子



家庭科支援の様子

【問合せ先】 直方市中央公民館（文化・スポーツ推進課 社会教育係）
〒822-0026 直方市津田町7-20
TEL 0949-25-2326 FAX 0949-22-0785

人と人のつながりを通して創る公民館活動

小郡市緑区自治公民館

【小郡市緑区の概要】

小郡市は、鳥栖ジャンクションに近く東西南北に高速道路が走り、同じように西鉄電車・甘木鉄道が位置する交通の要衝で、佐賀県と隣接しています。西鉄小郡駅・甘木鉄道小郡駅まで15分の所に緑区公民館があります。自治公民館としては珍しく月曜日から土曜日まで出入りが自由にできます。公民館の中にパークタウンマンション（260戸）管理組合が同居しているからです。パークタウンを核に住宅ができて現在582戸の緑区を形成しています。少子高齢化が進む中、区民のつながりをいかに創るか苦慮しながら活動を行なっています。

【活動内容】

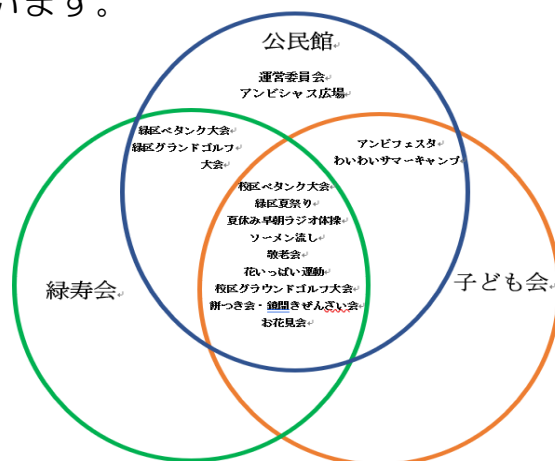
右の図は、公民館組織関係図です。公民館・緑寿会（敬老会）・子ども会があり、特化した行事のみを表しています。公民館としては、週2回（木曜日・土曜日）の居場所づくりとしてアンビシャス広場を開催しています。宿題してよし遊んでよし、大人は子どもの安全を見守るだけでほぼ子どもの主体性にまかせています。

市内のアンビシャスネットワークや青年リーダー（教育事務所）との連携を図りながら行事を進めています。校区主催のパタンク大会・グランドゴルフ大会の練習時（アンビシャス広場）は、緑寿会員の皆さんにコーチングしていただいています。夏休み早朝ラジオ体操・花いっぱい運動も一緒に取り組んでいます。その他色々な行事にも取り組んでいます。アンビシャス広場主催のお花見会をもって年間行事の締め切りとしています。

【成果と課題】

公民館とは、地域の身近な人々との出会いから始まり、色々な行事を通して人と人のつながりを持つ交流の場です。知る・話す・共に行動する、この3つをつないでいくことが、地域の活力を生み出すまちづくりにつながっていくように、これからも活動を広げていきたいと考えています。

今後の課題としては、男性の参加呼びかけの工夫が必要だと考えています。（緑区の約90%が小郡市外での就業）また、急増している日本語学校の生徒の皆さんとの異文化交流の必要性を考えています。



【各種行事における公民館組織の関係図】



【花いっぱい運動（球根植え）の様子】

【問い合わせ】小郡市役所コミュニティ推進課コミュニティ推進係
〒838-0198 小郡市小郡255番地1
TEL 72-2111（内線462・463）

【地域の概要及び経緯】

吉富町は、福岡県の東端に位置し、東は山国川を境に大分県中津市、西は海岸沿いに豊前市、南は上毛町に接し、北は波静かな周防灘に面しています。

清流と清々とした空気にはぐくまれ自然環境に恵まれた、北九州から 50km 圏内に位置する肥よくな土地を有する町です。

本町では、吉富フォーユー会館を拠点として、吉富キッズクラブ育成連絡協議会主催の体験活動事業「吉富キッズクラブ」を実施し、青少年の健全育成と地域教育力の向上、地域コミュニティの醸成を目的とした様々な活動を行っております。

【活動内容】

平成15年5月から開始した「吉富キッズクラブ」は、スポーツや文化などを中心とした体験活動を行っており、現在では通年教室・短期事業のほか、人材確保・育成を目的とした青少年ボランティアの育成事業も展開しています。

通年教室では、クッキングクラブ、チャレンジコース等、月に2回程度の教室を実施しています。さらに、保護者に活動内容を知ってもらうとともに、子どものやる気向上を目的として一部の教室で、年に1・2回程度、保護者参加型の「親子ふれあい教室」を行っております。また、短期事業では、サマー合宿、稲作体験等を実施しています。

3月には、これらの教室、事業の成果発表として各種体験コーナーの開設やステージ発表を行う「キッズフェスティバル」を開催しております。

様々な体験や交流の中で、子どもたちの「自ら学び、自ら考え、共に生きるこころ」を育み、そうした場で指導者やボランティア等、地域住民や大人の方と出会い、ふれ合うことで、地域コミュニティの形成を図っています。

【成果と課題】

幅広い世代と交流し、様々な体験をすることで、子どもたちが自分の興味・関心や将来の夢についてなど、それぞれの意義・目的を持って参加する「場所」「機会」を提供することができています。

しかし、教室指導者については高齢化・固定化が進み、減少傾向にあるため、人材の確保・育成が深刻な課題となっています。一方で、キッズクラブの卒業生が指導の補助を行うなど、若年層の参加も一部では見られるようになりました。今後は、若年層指導者の育成を考慮した事業運営と、それに伴う人材の好循環を構築することが必要であると考えます。



【チャレンジコース 茶道教室】



【キッズフェスティバル】

【問合せ先】 吉富フォーユー会館

〒871-0811 築上郡吉富町大字広津413番地1

TEL 0979-22-1944 FAX 0979-24-5406

＜令和元年度 県公連の役員＞

去る5月31日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、平成30年度の事業報告及び令和元年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期ではありませんが、人事異動等に伴い、新たに就任された方がいらっしゃいますので、併せて紹介します。

【会長・副会長】

役職名	氏名	所属・職名
会長	木原 忠	宇美町長
副会長	安部 正俊	福岡県社会教育委員連絡協議会長 (久山町教育委員会教育長)
副会長	入江 哲生	筑前町教育委員会教育長
副会長	寺尾 一紀	行橋市中央公民館長

【理事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	野田 久敏	北九州市市民文化スポーツ局地域・人づくり部生涯学習課社会教育主事
福岡市	平山 誠	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課長
福岡地区	町村部 新宅 信久	粕屋町教育委員会社会教育課長
北九州地区	町村部 古後 憲浩	鞍手町教育委員会教育課長
北筑後地区	町村部 伊藤 勝枝	東峰村教育委員会教育課長
南筑後地区	市部 牟田口 清	みやま市教育委員会社会教育課中央公民館長
筑豊地区	町村部 村上 一志	糸田町教育委員会社会教育課長
京築地区	市部 寺尾 一紀	行橋市中央公民館長
専門部会	部長 平川 敏士	宗像市市民協働環境部コミュニティ協働推進課コミュニティ係長

【監事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州地区(町村部)	松尾 竜彦	宮若市教育委員会社会教育課長
南筑後地区(市部)	樋口 佳司	筑後市中央公民館長

【専門部員】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	野田 久敏	北九州市市民文化スポーツ局地域・人づくり部生涯学習課社会教育主事
福岡市	木庭 史博	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課公民館係長
福岡地区	平川 敏士	宗像市市民協働環境部コミュニティ協働推進課コミュニティ係主幹兼係長
北九州地区	松下 友浩	中間市教育委員会生涯学習課公民館係長
北筑後地区	杉 英明	うきは市市民協働推進課コミュニティ支援係長
南筑後地区	野田 昌志	大木町教育委員会生涯学習課長兼中央公民館長
筑豊地区	平澤 建太	田川市教育委員会文化生涯学習課中央公民館主任
京築地区	緒方 珠美	豊前市教育委員会生涯学習課生涯学習係長

<本年度の主な事業>

1 専門部会

- (1) 公民館大会、実践交流会の企画・運営
- (2) 地区別研修会、公民館事業活性化研修の運営補助等
- (3) 公民館に関する資料等の収集及び提供等
- (4) 視察・報告事業

2 研究・研修事業

- (1) 第64回 福岡県公民館大会
 - ・期 日 令和元年7月26日(金)
 - ・会 場 苅田町立中央公民館
 - ・内 容 大会式典、講演、パネルディスカッション
- (2) 公民館実践交流会

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。

 - ・期 日 令和2年1月22日(水)
 - ・会 場 宗像市 宗像ユリックス
- (3) 公民館地区別研修会

県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。
ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。

【対象地区】
北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区
- (4) 公民館事業活性化研修（全公連助成事業）

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が、公民館事業の活性化をとおした地域づくりの在り方を探る。

 - ・期 日 令和元年9月19日(木)
 - ・会 場 福岡県立社会教育総合センター
- (5) 第41回全国公民館研究集会第70回九州地区公民館研究大会への参加奨励
 - ・期 日 令和元年8月29日(木)～30日(金)
 - ・主会場 佐賀県 佐賀市文化会館

※今年度は九州ブロック社会教育研究大会同時開催
- (6) 公民館全国セミナー（全公連主催）への参加者の推薦
 - ・期 日 令和2年1月29日(水)～1月31日(金)
 - ・会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

3 情報・資料等の提供事業

<ホームページによる情報提供>

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・福公連資料「公民館福岡」
- ・他県の公民館活動
- ・県公民館大会誌
- ・県内公立公民館一覧等